

平成30年度 主要事業実績概要〔ダイジェスト版〕

区分	事業名	補助元	事業概要	事業費
公益目的事業 1	① 肉用子牛生産者補給金制度 肉用牛繁殖経営支援事業	佐賀県 農畜産業振興機構 地方競馬全国協会	肉用子牛生産者の経営安定を図るため、肉用子牛単価の低落時に交付する肉用子牛生産者補給金の交付財源となる生産者積立金の造成を行い、適正かつ円滑に事業実施を図るため推進会議及び現地指導を実施した。なお、四半期において平均買取価格が保証基準価格を下回らなかつたため、補給金及び支援交付金の交付はなかつた。 ・基金造成状況【30/1-12】：9,326,400円 ・黒毛和種7,602頭・交雑種85頭 ・推進事務費：12,109,828円 (運営体制整備強化9,610,577円・繁殖経営支援2,499,251円)	21,436,228円
	② 肉用牛肥育経営安定特別対策事業	佐賀県 農畜産業振興機構 地方競馬全国協会	肥育牛の枝肉価格が低下する等により、肥育牛1頭当たりの平均粗収益が平均生産費を下回った場合、その差額の9割を補填金として交付するとともに、交付財源となる生産者積立金の造成を行い、適正かつ円滑に事業実施を図るため推進会議及び現地指導を実施した。 ・基金造成状況【30/2-30/12】：1,338,340,000円 (肉専用種19,615頭・交雑種631頭・乳用種58頭) 【30/12-31/3】：65,583,700円 (肉専用種6,625頭・交雑種148頭・乳用種13頭) ・補填金交付状況【30/2-30/12】：681,241,100円 (肉専用種13,296頭・交雑種515頭・乳用種63頭) 【30/12-31/1】：6,751,286円 (肉専用種1,452頭・乳用種4頭) ・推進事務費：12,247,120円	1,414,170,820円
公益目的事業 2	① 畜産経営技術高度化推進事業	佐賀県 地方競馬全国協会	生産性・収益性の高い畜産経営の実現と経営の安定を図るため、畜産の各分野の専門家で構成する専門家支援チームにより畜産農家の経営内容と相談しながら経営並びに生産技術の改善のための経営診断を実施し、数か月後の事後評価により改善状況の確認及び新たな課題に対する助言等を行った。 ・経営診断指導：46戸(肉用牛42戸・鹿鹿3戸・豚豚1戸)	3,238,000円
	② 畜産特別資金等推進指導事業	中央畜産会 地方競馬全国協会	畜産農家の再建を図るため、新たな畜産特別資金借入農家やすでに貸付を受けた畜産農家に対して、経営及び生産技術の改善に向けた経営診断による継続的な支援指導を行うとともに農業改良普及センター等の指導機関や融資機関等で構成する畜産経営改善推進協議会(全体及び地域)を構成し効率的な畜産経営の改善に努めた。 ・経営改善計画の見直し指導：2戸(肉用牛7戸・養豚1戸) ・経営改善協議会指導：8戸(肉用牛1戸・養豚1戸) ・重点畜産指導：2戸(肉用牛1戸・養豚1戸)	4,073,765円
公益目的事業 3	① 肉用牛経営安定対策補完事業	農畜産業振興機構 地方競馬全国協会	肉用牛生産基盤の強化を図るため、中核的担い手による優良な繁殖雌牛の増頭及び地域の改良に必要な優良繁殖雌牛の導入に対し、奨励金を交付し、優良繁殖雌牛の増頭や地域の改良基盤の維持・拡大の取組みを支援した。 ・中核的担い手育成奨励金(増頭奨励金)：31,700,000円(39戸、392頭) ・優良繁殖雌牛導入支援(導入奨励金)：5,700,000円(28戸、70頭) ・肉用牛繁殖推進指導(推進事務費)：9,660,000円(60戸、200頭) ・緊急緊急支援対策(経営継続支援金)：3,618,248円 ・経営継続支援対策(推進事務費)：194,960円(1戸) ・経営継続支援対策(推進事務費)：68,000円	50,941,208円
	② 家畜生産農場清浄化支援対策事業 疾病予防事業	農林水産省 地方競馬全国協会 農畜産協会	家畜生産農場での疾病の発生予防により畜産農家の経営の安定を図るため、清浄化が困難な慢性疾病に係る検査やとう状の実施、家畜伝染病予防法に基づく農場の飼養衛生管理対策の推進及び家畜伝染性赤痢の発生予防・流行防止の支援のために組織的な予防注射の実施等を行った。 ・疾病清浄化支援対策 ・ブーネ病：検射会開催 牛白血病：高リスク牛自主とう状(8頭)・検査(2戸98頭)・検射会、講習会開催 牛ウイルス性下痢・結核病：検査(1戸114頭)・検射会、講習会開催 ・農畜衛生管理強化対策 ・検査費：47頭(牛47頭) ・疾病発生・流行防止支援対策 ワクチン接種実績：牛16,033頭・豚4,027頭・鶏433千羽 ・推進事務費：1,547,878円 ・予防注射車事故見舞金：352,000円	37,712,324円
公益目的事業 3	③ 死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業	農林水産省 地方競馬全国協会	牛肺結核菌(BSE)の再発生を防止するため、県内で死亡した48ヶ月以上の牛のBSE検査や死亡牛の処理を適切に行うための推進と普及・指導等について周知を図り、死亡牛発生場所から死亡獣畜処理場までの輸送経費と処理費用に係る経費について生産者の負担軽減を図るため一部を補助した。 ・処理補助金：2,392,600円(319頭) ・輸送補助金：435,000円(145頭) ・推進事務費：1,356,000円	4,183,500円
	④ 家畜防疫互助基金支援事業	農畜産業振興機構 地方競馬全国協会 中央畜産会	口蹄疫等の急性伝染病が万一発生した場合に、家畜の飼養を中止した農家の経営再開を互助補償し畜産経営の安定を図るため、発生時の損失を互助補償する事業について、農協及び生産者への加入促進の周知業務を実施した。 ・推進事務費：1,081,000円 (県内加入状況) ・契約戸数(頭数)：乳用牛…19戸・肉用牛…378戸・豚…49,565頭・豚…34戸・鶏…63,921頭 ・生産者積立金：乳用牛…219,420円・肉用牛…6,291,335円・豚…2,666,080円	1,081,000円